



発行日 2017年7月1日 **49号**
 発行 相原まちづくり協議会
 責任者 理事長 土田 恭義
 所在地 町田市相原町 597-56
 電話 042 (774) 2982

相原まちづくり協議会

検索

平成29年度のスタートにあたり 理事長挨拶



相原まちづくり協議会は、本年4月29日（土）丸山公会堂におきまして平成28年度定期総会を開催し、相原地区11町会自治会選出理事22名体制にて平成29年度をスタート

いたしました。

平成28年度を振り返ってみますと、町田市交通事業推進課との地域交通システム実験運行への取り組み、産業観光課とのまちづくり講演会の開催、さらには地区まちづくり課との相原駅周辺活性化研究会の立ち上げ、など、

相原まちづくり協議会 理事長 土田 恭義
 行政機関との連携をより深め、一步一步ではありますが確実に前進した一年でした。中でも新人理事を中心に、昨年3月に完成したJR相原駅西口広場の一角に相原駅開業100周年事業として展示している手形陶板展示エリアにおける美化活動が、「町田市アダプト・ア・ロード事業」として認められ町田市と協定書を締結する運びとなったことは特筆されます。

相原まちづくり協議会は、平成25年6月に改定された“町田市都市計画マスタープラン地域別構想編”に基づき、引き続き相原地区連合町内会をはじめとして市民の皆様とともに一体となって、住みよいまちづくりを目指し重要課題に取り組んでまいります。

相原まちづくり協議会の主な活動について

ホームページでの情報発信活動

当協議会のホームページは開設から4年目にはいりました。制作会社等に依頼するのではなく自前で運営していますので最新の情報をいち早く掲載することができます。

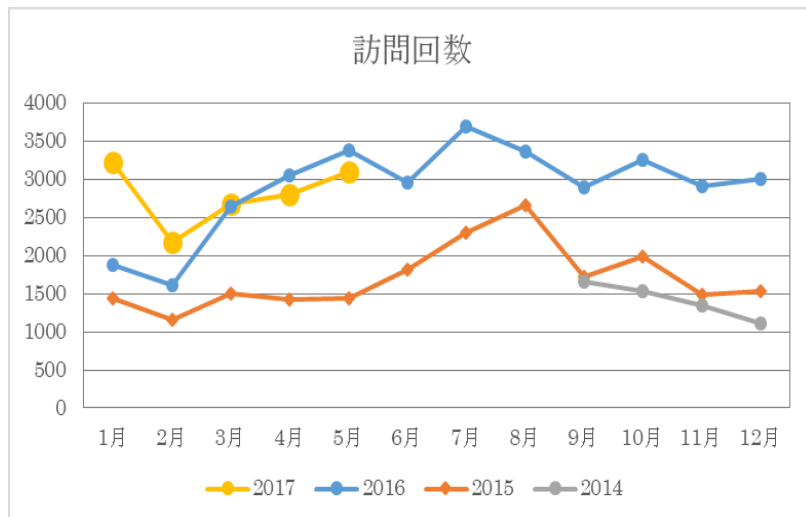
連日更新が繰り返され新鮮な内容を満載し

て地域に必要なツールになったと考えています。

今までのヒット数をグラフで表すと一目瞭然です。年々ヒット数が順調に増えています。特に相原地区のイベントが開催される時には

目に見えて増加しています。これはこのホームページが、地域にとっての重要なツールになってきた証ではないでしょうか。しかしまだまだ内容が充実しているとは考えていません。さらに情報を収集し、新鮮な内容を織り込み、地域に無くてはならないホームページとなるよう努力してまいります。

四季折々の写真や地域の活動など皆様からの情報お寄せ下さい。ホームページのご意見等からご連絡下さい



相原まちづくり協議会は、11町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています

相原駅周辺活性化研究会

2016年3月に相原駅西口広場が完成し、町田街道の大戸踏切の立体化事業も具体的に動き始めました。

2010年3月に相原地区連合町内会・相原まちづくり協議会・駅周辺の町会・商店会・地権者で構成する『相原駅周辺まちづくり及び都道整備検討会』が町田市に提言した『相原駅周辺街づくり宣言』に基づき町田市では相原駅西口の土地利用計画案を取りまとめ、又東口ではアクセス路のルートを決めました。

相原駅周辺をにぎわいのある、安全性、利便性の高い都市空間とするために、より公共性の高い課題解決のため、関係する地権者とも情報を共有し、調査研究することを目的に町田市と連携して本年1月18日相原駅周辺活性化研究会をスタートさせ、6月20日までに5回の研究会を開催いたしました。

横浜線を東西につなぐ連絡路(地下通路)の設置、線路沿いの市有地の有効利用、都道171号線の市道移管、東口駅前広場の拡幅整備の要望、アンダーパスのバリアフリー化の要望等沢山の課題があげられました。

こうした課題解決に向けて地域の代表の方々と取り組んでまいります。



相原駅西口広場手形陶板管理チームを発足

相原まちづくり協議会では町田市道路整備課の協力を得て相原駅西口広場に平成28年3月に子供たちの手形陶板300枚を設置しました。

この陶板は平成20年に行われたJR横浜線開通、相原駅開業100周年を記念する行事において当協議会が実施し作られた物です。平成28年3月27日の広場完成記念行事にて披露され、町田市との約束に基づいて陶板の維持管理、付近景観の確保を目的に4月に発足されました。28年度は陶板設置の最終工事を含め基本的には毎月の第1土曜日9:00

より協議会理事全員とご協力頂ける中村町内会や近隣の皆様と作業を進めて来ました。平成29年度は町田市と「町田市アダプト・ア・ロード事業」の契約を行い、引き続き活動を継続させて行きます。

※アダプト・ア・ロード事業は、市が管理する道路用地などの公共財産を、市民団体の皆さんの自主的な活動によって、より良い空間にしようとする制度です。「自分たちのまちを自分たちの手できれいにしたい」と市と協定を結んだ市民団体の皆さんは、道路環境改善に向けた花壇の育成や道路の清掃活動、道路利用マナー向上の啓発活動などに取り組んでいます。2005年に制度が発足してから、現在47団体と管理協定を締結しています。【町田市HPより】



相原まちづくり協議会は、11町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています

相原文化研究会の活動

この会は発足して2年目です。広く会員を募って相原地域の歴史を調べると共にその内容を後世に残すためのアーカイブス事業が柱です。

昨年度より、相原地域にお住いの「長老」からお伺いした昔の生きた歴史を記録にとどめる事業に着手しました。

できるだけ多くの方々からのお話をお聞きしてビデオデータとして保存します。将来的には生の歴史として重要な記録となるでしょう。またアーカイブスの本来の目的である歴史的遺産の目録や保存場所・貴重な記録にご協力頂ける皆様の言葉を地元の歴史として一元的に管理して後世に永く伝えることが可能になります。

今後このアーカイブス事業をさらに多くの方々に幅広く参加いただく為の体制づくりに



取り組んでまいります。

また再来年の2019年には、相原ゆかりの童謡「夕焼け小焼け」が作詞され100周年になります。中村雨紅が相原の中村家に入籍していた1919年に発表されています。これを記念して後世に残る記念碑建立を当研究会が中心となって企画、準備に入る予定です。※現在では中相原の中村家と相原小学校校庭に記念の歌碑があります。

写真上は現在中村家に建立されている「夕焼け小焼け」の歌碑

写真左はポツダム宣言受諾の送信を行った多摩送信所を調べた貴重な資料



※解説 アーカイブ(archive; アーカイブズともいう)とは、元来は公記録保管所、公文書の保存所、履歴などを意味し、記録を保管する場所と定義されていたが、近年では、一般に『重要記録を保存・活用し、未来に伝達する活動』と広義に捉えられている。

医療福祉部会の活動

昨年平成28年度は高齢者の医療福祉に関わる課題解決の一環として着手した交通問題を、より幅広い年代層にその対象を広げた「定時定路線型交通システム構想の推進」として、町田市都市づくり部交通事業推進課と連携し「町田市便利なバス計画」に従い取り組みました。

具体的には相原地区の「交通空白地域」(自宅から最寄の鉄道駅までの距離が300mより

も遠く、かつ最寄のバス停までの距離が250mよりも遠い地域)のうち、平成27年度実施のアンケート結果に基づき、まずは丸山団地エリアと相原駅を繋ぐ運行ルート案を対象を絞り、新たな公共交通サービスの実証実験運行計画の実施に向け、丸山団地自治会と交通事業推進課に支援協力する形で引き続き取り組んでいます。

相原まちづくり協議会は、11町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています

『ミニSLを相原中央公園へ』

5月26日町田市庁舎にて石阪丈一町田市長に、観光と地域活性化を目指し町田市で保管している石炭を燃料に自立走行する小型蒸気機関車(略して「ミニSL」)を修復したのち、町田市立相原中央公園に移設することを、相原地区連合町内会、相原まちづくり協議会、相原にぎわい創生プロジェクト、青少年健全育成相原地区委員会の地域4団体連名にて要望書を提出いたしました。その実現に向けて鋭意取り組んでまいります。



ミニSL イメージ写真

『相原中央公園さくらまつり竹灯籠展示』

相原中央公園さくらまつり「4月1日」(主催：相原にぎわい創生プロジェクト)

町田市のさくらまつりに相原として初めて参加した祭りでしたが、あいにくの雨と桜の開花が予想より大幅に遅れてしまい模擬店等は中止になってしまいました。ただ夜桜と、竹灯籠と行燈(八木重吉の詩)については実施され、桜のライトアップをバックにして竹灯籠の優美な光は幻想的で多くの方に「来年は私も竹灯籠作りに参加したい」との言葉をいただきました。

2018年のさくらまつりでは竹灯籠も行燈もさらに数を増やし、

相原のさくらまつりの名物にしたいと考えています。



平成 29 年度 相原地区連合町内会役員

会長	平山 富士夫	武蔵岡
会長代行	横溝 文雄	丸山
副会長会計	松日楽 義隆	大戸
副会長会計	北島 卓美	中相原
副会長監査	渡場 悟視	元橋
副会長監査	井上 文章	丸山団地
副会長庶務	山下 邦典	境
副会長庶務	佐藤 浩一	坂下
副会長庶務	疍崎 義彦	仲町
副会長庶務	和田 聡一	陽田
副会長庶務	川崎 哲哉	中村

各町会自治会のお祭り・祭礼・イベント日程

境	8月5日
坂下	7月29日
元橋	8月12日
仲町	7月16日
陽田	7月29日
中村	8月5日
丸山	7月16日 8月19/20日
丸山団地	7月29日
中相原	8月19日
大戸	7月28/29日
武蔵岡	7月21/22日
諏訪神社例大祭	8月20日
大地沢夏祭り	8月27日
ふれあいフェスティバル	10月8日

あいとぴあ編集委員 境 八木(稔)・坂下 道満・元橋 土田・仲町 宮高・陽田 原・中村 小林(洋)・丸山 峯・丸山団地 守屋・中相原 後藤・大戸 小林(昭)・武蔵岡 渡代

相原まちづくり協議会は、11町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています